

熊本市の待機児童等の状況（平成 27 年 4 月現在）と対策について

平成 27 年 5 月 15 日

熊 本 市

I 待機児童等の状況について

〔保留・待機児童数の推移〕

公表値比較 (人)

	H25	H26		H27			
		前年差	伸び率	前年差	伸び率		
保留児童数	1,266	1,312	46	3.6%	801	▲ 511	-38.9%
うち待機児童数	180	319	139	77.2%	397	78	24.5%

実質比較

	H25	H26		H27			
		前年差	伸び率	前年差	伸び率		
保留児童数	802	901	99	12.3%	801	▲ 100	-11.1%
うち待機児童数	556	671	115	20.7%	397	▲ 274	-40.8%

※保育の必要性があり、保育所に入所申込みをしたが、入所選考により入所できなかった児童を「保留児童」という。この「保留児童」から、国の定義に基づき、転園や特定の保育所を希望する方等の除外項目を除いた児童を「待機児童」という。

待機児童、保留児童の定義

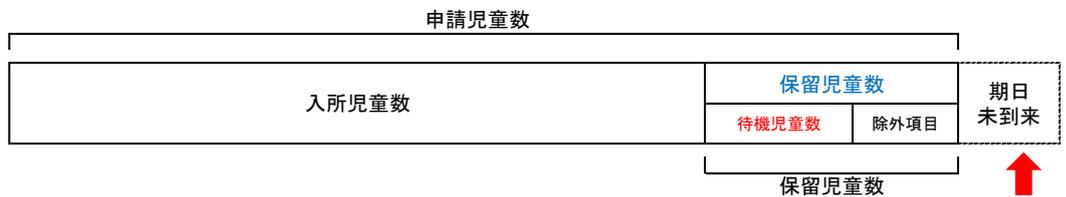
① 本市の「保留児童」定義の見直し

これまでは育休復帰など将来の入所希望者（以下、「期日未到来者」という）を保留児童に含めていたが、期日未到来者は、調査時点において保育の必要性が生じていないため、平成 27 年度から保留児童から除外することとした。

〔旧定義〕 平成 26 年度まで



〔新定義〕 平成 27 年度以降



② 本市の「待機児童」定義の見直し

本年 4 月の子ども・子育て支援新制度の施行に合わせ、国から新たな待機児童の定義が示されたため、本市においても、これに基づき待機児童の定義の見直しを行った。

〔見直し内容〕 以下の項目を除外項目から外し、待機児童としてカウント

- ⑤ 自宅外での求職活動
- ⑥ 就労予定者

【お問い合わせ先】

保育幼稚園課

電話：096-328-2568

[平成26年度・平成27年度の新旧定義への引き直しによる比較]

平成26年度までの考え方による待機児童数

単位：人

		26年度	27年度	増減 (27-26)
A	入所申込み数（全受付数）	18,427	19,464	1,037
	a うち期日未到来申込み数	後段除外(後掲出D①)	後段除外(後掲出D①)	0
A'	入所申込み数 A - a (4月入所希望)	18,427	19,464	1,037
B	入所数	17,115	18,343	1,228
C	保留児童数 A' - B	1,312	1,121	△ 191
D	① 期日未到来数	411	320	△ 91
	② 転園希望	148	186	38
	③ 特定保育所希望	48	193	145
	④ 求職中（自宅内）	34	25	△ 9
	⑤ 求職中（自宅以外）	172	125	△ 47
	⑥ 就労予定	180	147	△ 33
D	計（①～⑥）	993	996	3
E	待機児童数 C - D	319	125	△ 194

平成27年度からの考え方をによる待機児童数

+78人(公表値)

単位：人

		26年度	27年度	増減 (27-26)
A	入所申込み数（全受付数）	18,427	19,464	1,037
	a うち期日未到来申込み数	411	320	△ 91
A'	入所申込み数 A - a (4月入所希望)	18,016	19,144	1,128
B	入所数	17,115	18,343	1,228
C	保留児童数 A' - B	901	801	△ 100
D	① 期日未到来数	事前除外(前掲出a)	事前除外(前掲出a)	0
	② 転園希望	148	186	38
	③ 特定保育所希望	48	193	145
	④ 求職中（自宅内）	34	25	△ 9
	⑤ 求職中（自宅以外）	-	-	0
	⑥ 就労予定	-	-	0
D	計（②～④）	230	404	174
E	待機児童数 C - D	671	397	△ 274

《 実質減 》

[申請数と申請率]

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
26年度	就学前	6,898	6,936	7,039	7,057	7,108	6,979	42,017
	申請数	1,462	3,008	3,222	3,446	3,461	3,417	18,016
	申請率	21.2%	43.4%	45.8%	48.8%	48.7%	49.0%	42.9%
	待機児童数	65	223	183	99	80	21	671
27年度	就学前	6,886	7,014	6,870	6,974	7,043	7,078	41,865
	申請数	1,237	3,441	3,455	3,596	3,754	3,661	19,144
	申請率	18.0%	49.1%	50.3%	51.6%	53.3%	51.7%	45.7%
	待機児童数	65	163	77	53	27	12	397
増減 (前年度 比較)	就学前	△ 12	78	△ 169	△ 83	△ 65	99	△ 152
	申請数	△ 225	433	233	150	293	244	1,128
	申請率	△ 3.2%	5.7%	4.5%	2.8%	4.6%	2.7%	2.8%
	待機児童数	0	△ 60	△ 106	△ 46	△ 53	△ 9	△ 274

II 今後の待機児童対策

平成27年4月の待機児童数が397人と確定し、未だ多くの待機児童が存在する現状を危機的状況と受け止め、現に待機となっている児童への入所業務を強化するなど緊急的な対策を講じるとともに、計画的に保育の受け皿や保育士の確保など待機児童対策を行う。

[3つの柱]

- 1 保育入所業務の改善
- 2 保育の受け皿の確保
- 3 保育の担い手の確保

【喫緊の対策】

1 保育入所業務の改善

(1) 待機児童への入所案内（待機の解消）

現に待機となっている児童に対し、利用者の実状を踏まえ、空きがある保育施設への入園案内を実施する。

(2) きめ細かな入所案内業務（待機の増加防止）

4月以降の新規申込者へ、利用ニーズを踏まえたきめ細かな入所業務を行い保留児童の増加を防ぐ。

【計画的な対策】

2 保育の受け皿の確保

熊本市幼児教育・保育施設整備計画に基づき、新設3ヶ所、増改築等3ヶ所の整備、地域型保育事業の普及により保育の受け皿の拡充。4/1待機状況を踏まえ、計画の見直しを行い、待機児童が多い3歳未満児の保育定員を増やすなどミスマッチ対策を実施する。

(1) 保育所等の整備費補助

390人分

H26年度：新設1（90人）、増改築1（30人）

H27年度：新設2（210人）、増改築2（60人）

(2) 地域型保育事業改修費補助

48人分

小規模保育事業2（38人）、家庭的保育事業2（10人）

(3) 地域別、年齢別保育ニーズのミスマッチ対策

3歳以上児の定員を減じ、3歳未満児の定員への転換を促進するとともに、地域型保育事業の設置を推進し、3歳未満児の受け入れ拠点増を行う。

3 保育の担い手確保

保育所等の整備により保育の受け皿を拡大する一方で、担い手となる保育士の確保が大きな課題であり、潜在保育士の就職支援や資格取得支援、子育て支援員の研修を実施する。

(1) 就職支援

保育士就職支援研修事業（年2回）、保育士再就職支援コーディネーターの配置（1名）、保育士就職ガイダンス、市役所での就職面接会（月1回）を開催する。

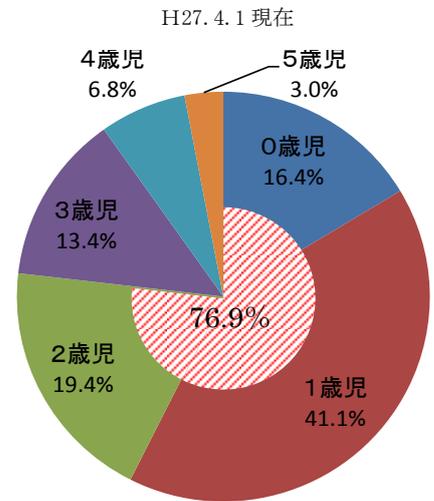
(2) 保育士資格・幼稚園免許取得支援

保育士資格を持たない幼稚園教諭及び幼稚園教諭免許を持たない保育士を対象に、免許・資格を取得するために必要な受講料等の一部を補助する。

(3) 子育て支援員の養成

育児経験や職業経験など多様な経験を有し、家庭的保育事業等の補助者として勤務を希望するものを対象として子育て支援員研修会を開催（年1回）する。

【待機児童の年齢別内訳】



【待機児童数の内訳】

	H27.4.1現在						
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
人数	65	163	77	53	27	12	397
	305			92			